

令和8年度全道ホームヘルプサービス研究発表会 事例発表募集要領

1 目的

道内の訪問介護事業所において、総合的・実践的におこなわれている諸活動について、広く関係者が集い、研究・討議することにより、在宅福祉の向上と職員の専門職としての意識醸成を図ることを目的として実施します。

2 開催方法

ハイブリット開催（当日会場参加またはオンデマンド動画配信（録画配信））

3 開催日程・会場

会場参加	令和8年7月22日（水）
	札幌市／かでの2. 7 8階820研修室 （中央区北2条西7丁目 道民活動センタービル）
オンデマンド動画配信	令和8年8月17日（月）～9月18日（金）

4 研究発表会プログラム概略（予定）

会場参加	10:00～受付・発表者打合せ 10:20～研究発表会（基調講演、事例発表） 15:35～ " （表彰式／会長賞等発表） 16:00～総会（※会員事業所のみ出席）
オンデマンド動画配信	研究発表会で実施した基調講演、事例発表 （※表彰結果は、写真等による報告といたします。）

5 発表対象者

**道内訪問介護事業所に勤務する職員で、
当日会場で発表ができ、オンデマンド動画配信用の収録を了解する方**

- ・当日は発表者の他、パソコン操作者も含め複数名による発表を可とします。
- ・発表者・操作者の旅費については、代表1名の方のみ本会旅費規程に基づき支給いたしますが、原則として発表会全プログラムに出席された方を支給対象といたします。
なお、代表の方以外の旅費については各自負担していただきますようお願いいたします。
- ・発表者・操作者の本研究発表会参加費については、全員無料といたします。

6 発表時間

15分（発表後、質疑応答時間5分。合計20分）

※発表順（時間）については、後日、応募者へお知らせします。

7 応募について

同一事業所内でも様々な取り組みがあることから1事業所複数発表の応募も受け付けます。

8 提出物について

(1) 応募用紙

別紙応募用紙により、E-mail もしくは FAX にて事務局宛にお送りください。

なお、発表者等の氏名とテーマを開催要綱に掲載しますので、発表テーマについては発表決定後に変更とにならないようご注意ください。

(2) 発表原稿データ

①発表原稿

- ・発表原稿については、当日配布する研究発表会資料に掲載します。
- ・文字原稿（ワードファイル）の場合は、A4判（1行40文字×45行程度）横書きにて5ページ程度（資料等を含む）、パワーポイントの場合は、30スライド以下といたします。

②発表原稿データ作成上の注意事項

- ・発表会当日は事務局で用意したパソコンを使用いただきます。発表者がお持ち込みになったパソコンでの対応はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・事前に事務局で動作を確認いたします。データはE-mailにてお送りください。
- ・動画データやパワーポイント埋め込み型の動画を作成される場合は、事前にご相談ください。

③発表原稿における倫理的配慮

事例発表の原稿を作成する際は、その特性上個人的情報が多く含まれるため、登場人物や地域名は実名ではなく、特定できないような記載をお願いします。

また、事例発表の際も、同様に個人等が特定できないような発表をお願いします。

【留意が必要な主な記載例】

- ・×「当事業所」→ ○「A事業所」（事業所のイニシャルは使わず、記号化させること。）
- ・×「H.M.氏」→ ○「A氏」（個人名のイニシャルは使用しない。）
- ・×「S氏」→ ○「B氏」（一文字であっても個人名のイニシャルは使用しない。）

※出てきたアルファベットが重ならないように記載する。アルファベットは、記載順にABC…の順番で記載する。

- ・×「76歳」→ ○「70歳代」（具体的な年齢は使用しない。）
- ・×「2020年10月20日に入院」→ ○「2×××年に入院」や現在を起点にして、「5年前に入院」等の表現を用いること。
- ・×「大手建設会社の部長職」→ ○「大手企業の管理職」（必要以上の情報は用いない。）

9 提出締切日等

(1) 「応募用紙」 4月28日(火) 【厳守】

⇒E-mail を用い(d-homehelp@dosyakyo.or.jp)あてに送信
もしくは FAX を用い (011-271-3956) あてに送信

(2) 「発表原稿データ」 6月30日(火) 【厳守】

⇒E-mail を用い(d-homehelp@dosyakyo.or.jp)あてに送信

10 その他

(1) 事例発表の内容

発表内容については、各事業所の事業の取り組みに関するものであれば、特に制限を設けません。
なお、以下の内容例を参考にしてください。

【参考】

(事例発表内容)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| ○認知症高齢者へのケア、障がい者への支援 | ○転倒不安の解消、介護とリハビリ |
| ○自立支援のための見守り援助 | ○服薬ミスの防止、体調改善へのアプローチ |
| ○医療的ケアの実践～喀痰吸引 | ○ヘルパーによる看取り訪問 |
| ○ヘルパーが高齢者虐待を発見した対応 | ○消費被害の早期発見、防犯・防災への声掛け |
| ○職場のメンタルヘルスの取り組み | ○職員の育成と確保、職員の教育システムの構築 |
| ○外国人介護人材の活用 | ○業務改善のための取り組む（ICTの活用等） |
| ○経営改善のための取り組み | etc. |

(事例発表区分)

認知症介護、障がい者支援、介護予防、自立支援、医療と介護の連携、看取り、虐待、

(2) 事例発表の表彰

下記の評価項目（予定）にて採点を行い、優秀賞等を選定し即日発表いたします。
発表及び資料作成の参考にしてください。

	内 容
評価項目	①事例内容（取り組みの課題設定・構成等）がわかりやすい。
	②資料が見易い。
	③発表が聞きやすい。
	④参加者が自分の事業所で実践したいと思わせる事例である。
	⑤事業所の規模等に左右されず、実践することが可能な事例である。

表彰内容（予定）

○優秀賞等（各1発表）～賞状・賞金3万円 ○奨励賞（その他の発表）～賞状・賞金1万円

(3) 事例発表動画の事前確認

研究発表会終了後、事務局で事例発表動画を編集いたします。

編集動画は各発表者に事前確認いただいた上で配信しますので、ご協力をお願いします。

11 お問い合わせ先

【北海道ホームヘルプサービス協議会 事務局】

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 かでる2.7 3階

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課（担当：河野、岡崎）

T E L : 011-241-3977 F A X : 011-271-3956 Email : d-homehelp@dosyakyo.or.jp

HP : <http://www.do-homehelp.jp/>